

2016年11・12月

日本共産党 (18号)

藤本みなのる 市政報告



発行：藤本実 大月市猿橋町小篠853 ☎ 56-7272 FAX兼用

内容

あいさつ…①
政治倫理審
査会等…②③
うれしいニュー
ス …④

「質実剛健」
を座右の銘に
しています。
市民の負託に
こたえる議員
活動へ、これ
からも真面目
に取り組んで
いきます。



なんでも!
生活
相談

いつでもお気軽に

菊花薫る季節に、皆様にはお健やかに過ごしのことと存じます。7月の参院選は、「戦争法廃止、憲法を守る政治をとり戻す」という大義で野党と市民が力を合わせました。この試みは大きく成功し、山梨でも勝利して「政治は変えられる」という希望を広げています。また、富山市議補選での共産2氏の当選（議席倍増）と自民党への厳しい結果は全国での政務活動費不正追及にもはずみとなります。「政治とカネ」に厳格な態度を貫くとともに、引き続き野党共闘の発展に力を尽くしていきます。

さて、大月市議会内で、私が特定グループから執拗な対応を受けていることをご存知でしょうか。きっかけは市政報告ビラでしたが、共産党の政治活動をしばらくとする対応にエスカレートしています。他の市議とも協力しながら誠実に対応し、本来の議会のあり方をとり戻せるよう努めますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

「大月市を良くするために、市議会を良くしよう」という勉強会が、市議会の傍聴を続けてきた市民の手で始まりました。選挙の時ばかりでなく、日常的な議会活動にも注目しようというものです。市議会でも二つの特別委員会が設置され、議会の活性化や政策提言に向けた取り組みが始まっています。大月市が、人口減少や地方の格差の中にあっても、議会改革と活発な市民活動で目を見張る存在になれる可能性は大いにあります。大月市を良くするために、それぞれの立場を生かして、お互いに頑張っていきましょう。

末筆ながら皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

うれしいニュース

鳥沢駅トイレの設置に見通しがつきました

石井市長は富浜町民運動会（10月9日）で、「どのような形でも鳥沢駅にはトイレは必ずつくる、これは約束する」と話しました。トイレが撤去されてから1年。一日も早い設置を望む多くの皆さんの声は市に十分伝わっています。朗報は、もうまもなくです。

制度移行でも介護サービスは低下しません

私は9月定例会の一般質問で、高齢者の生活の支えである介護保険について質問しました。国の制度改正により、利用者や介護事業所では軽度者の介護サービスが制限されるのではと心配されています。そこで、「サービスは低下させないと明言すべきだ」と質問。「制度移行後も介護サービスは低下しない」という答弁を引き出しました。

「中小企業・小規模企業振興に関する条例」の制定へ検討が始まりました

大月市内の地域経済活性化の肝は、市内の中小企業・小規模企業の活性化です。一般質問の二問目に、理念としても位置づけをうたい、継続的で系統的に成果を上げる施策の実施や、必要な予算の確保をすすめていけるよう「中小企業・小規模企業振興に関する条例」の制定に目を向ける必要があると質問したところ、市長から「条例制定に向けた検討を進めている」「市内のほとんどの事業所は、中小企業・小規模企業であり、これらの活性化は、本市経済の活性化並びに市民生活の向上につながるものであるため、本市の持続的発展には欠かせない」という積極的な答弁がありました。本腰を入れた経済対策がすすめられるよう、引き続き力を尽くします。